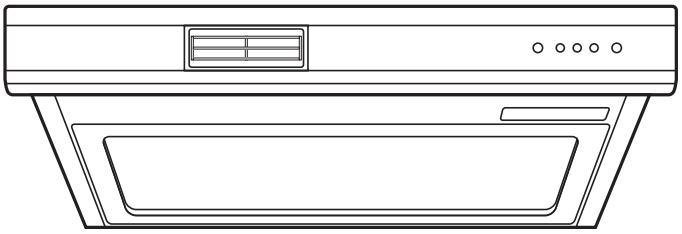
日本国内専用
Use only in Japan

蒸気排出ユニット（家庭用）

取扱説明書

形名

BRC-X601W-JG
BRC-X751W-JG
BRC-X751G-JG
BRC-X901W-JG



もくじ

安全上のご注意……1
特　　長……4
炊飯器・電気ポットなどの設置のしかた……4
各部のなまえ……5
ご使用方法について……7
正しい使いかた……9
お手入れのしかた……12
このようなときには……13
故 障 ？……14
仕　　様……15
廃棄処分について……16
保証とアフターサービス……18

- このたびは蒸気排出ユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- 保証書を必ずお受けとりください。

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること”を示します。

※１：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

⃠ 禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	△は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

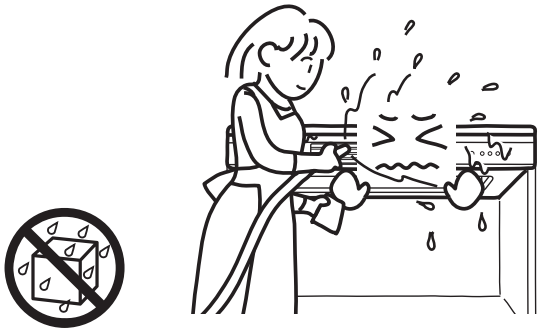
⚠警告

使用中や使用直後は、高温部（蒸気回収口・排気口およびその周辺）に触らない

やけどの恐れがあります。

電気部品や操作パネル、排気口に水をつけたり、水を掛けたりしない

ショート・感電の恐れがあります。



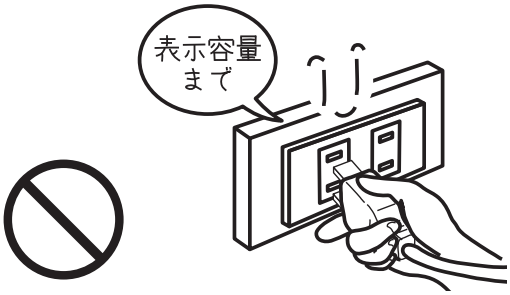
⚠警告

火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない

変形や火災の恐れがあります。

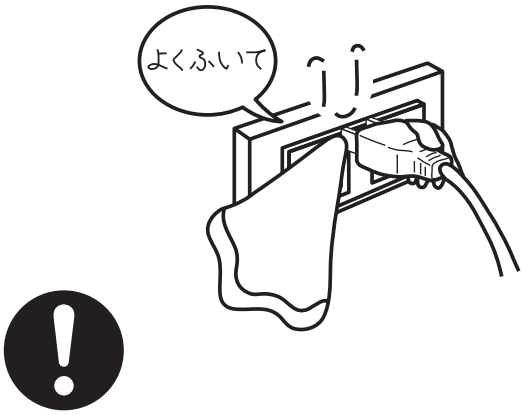
電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない

発熱により、火災の原因になることがあります。



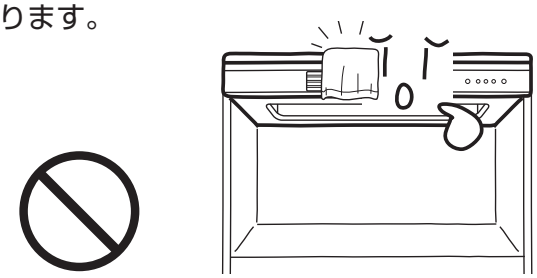
炊飯器・電気ポットなどの電源プラグの刃および刃の取り付け面に、ほこりが付着している場合は、乾いた布などでよくふく

火災の原因になることがあります。



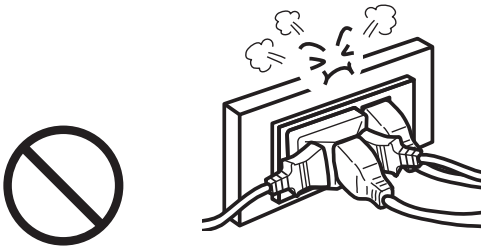
ふきんを掛けるなどして、排気口をふさがない

蒸気が本体にこもり、故障・漏電・火災の原因になります。



たこ足配線をしない

分岐ブレーカーが働き、蒸気排出ユニット及び電気器具を正常に使用できなくなります。



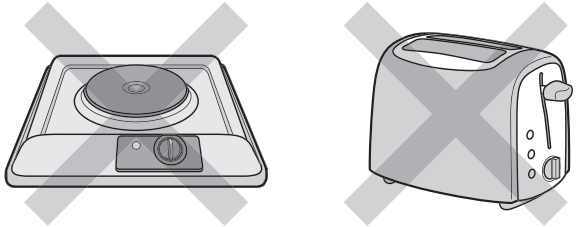
収納庫の中で、使用時に高温になるものは使用しない

火災の恐れがあります。

- 電気コンロ（熱源の露出したもの）
- オーブントースター、トースター
- 魚焼き器
- ホットプレート
- 電子レンジ、オーブンレンジ
- 卓上型電磁（IH）調理器

など

禁止



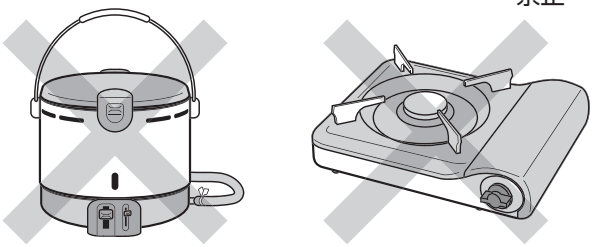
安全上のご注意（つづき）

⚠警告

ガス炊飯器等の電気以外で調理する器具を使用しない

火災の恐れがあります。

禁止



圧力なべは使用しない

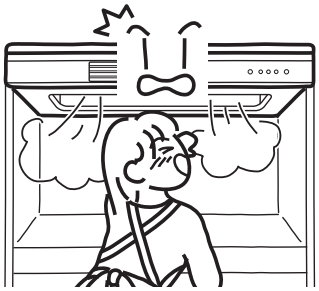
蒸気・熱がこもり、故障・事故の原因になります。

禁止

⚠注意

排気口や蒸気回収口付近には、近づかない

蒸気・温風により、やけどの恐れがあります。

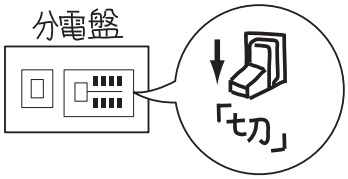


操作部を鋭利なもので操作しない

スイッチ、パネル部が破損する恐れがあります。

長時間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。



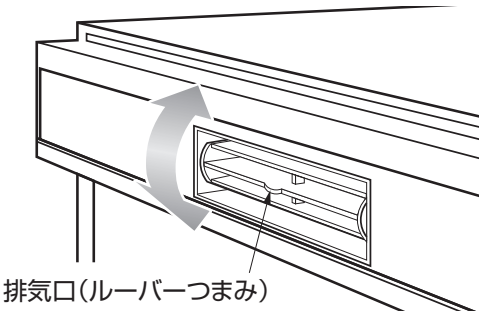
排気口の正面に、ガスコンロなどを設置しない

排気口から出てくる蒸気や風によって炎が立ち消えする恐れがあります。

※設置場所の変更ができないときは下記をご参照ください。

■ガスコンロが立ち消えしてしまうとき

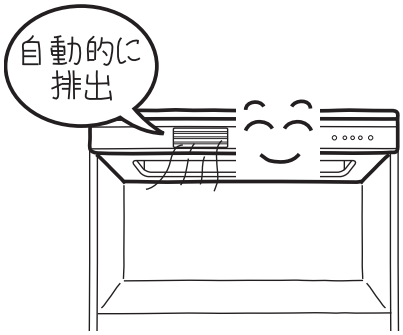
●対面型システムキッチン等で、本製品設置場所がガスコンロの正面になってしまう場合、排気口から出る風の影響でコンロの火が消えてしまうことがあります。本製品のルーバーを上向き、または下向きにしコンロに風が当らないようにしてください。



特長

炊飯器や電気ポットなどの運転（電流）を感知し、自動的に排気ファンを運転し、蒸気を庫外に排出します。
手動運転も可能です。

自動運転　安全機能　付き（P.7 参照）



炊飯器・電気ポットなどの設置のしかた

収納して使用できる電気器具

- 炊飯器
- 電気ポット
- コーヒーメーカー

のみ

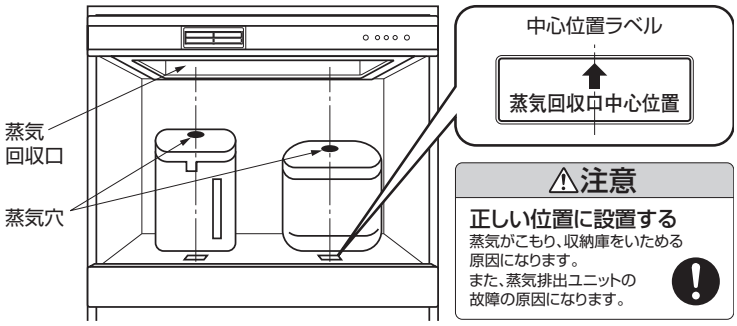
収納して使用できない電気器具

高温になるもの｛電気コンロ、オーブントースター、トースター、魚焼き器、ホットプレート、電子レンジ、オーブンレンジ、卓上型電磁（IH）調理器、圧力なべ　など

ガス器具｛ガス炊飯器、カセットコンロ　など

電気器具の設置

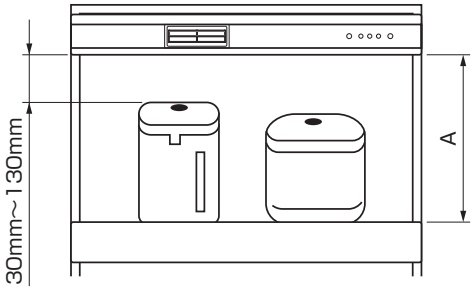
蒸気を正常に収納庫外へ排出するために、お使いの電気器具の蒸気穴の位置をスライドカウンターに貼り付けられている「中心位置ラベル」の⬆印に合わせてお使いください。



⚠注意

正しい位置に設置する
蒸気がこもり、収納庫をいためる原因になります。
また、蒸気排出ユニットの故障の原因になります。

電気器具の大きさの目安



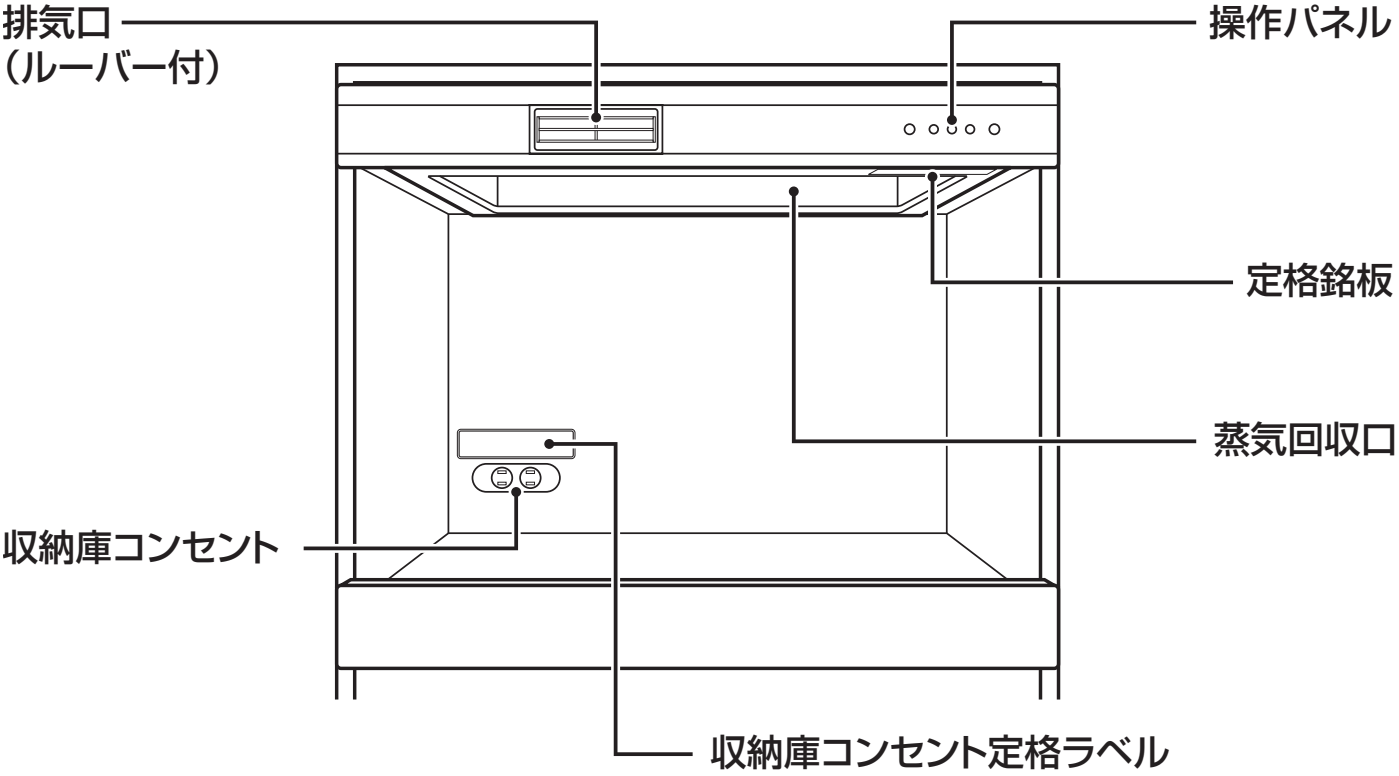
	炊飯器	電気ポット	コーヒーメーカー
電気器具の容量の目安	0.5L(3合)～1.8L(1升)	2.0L～3.0L	――
電気器具の高さの目安	（A 寸法）－（30mm ～ 130mm）		

●蒸気排出ユニットと電気器具との距離が、上記 30mm ～ 130mm を超える場合は、蒸気が回収口から漏れ、庫内が結露することがあります。
●使用時の環境条件、電気器具の機種によっては、上記範囲内であっても庫内に結露が生じることがあります。
●結露が生じた時は、布などでふき取ってください。
●電気器具の設置等の規制については、お使いの器具の取扱説明書をご覧になり、その内容の指示に従ってご使用ください。

各部のなまえ

■本　体

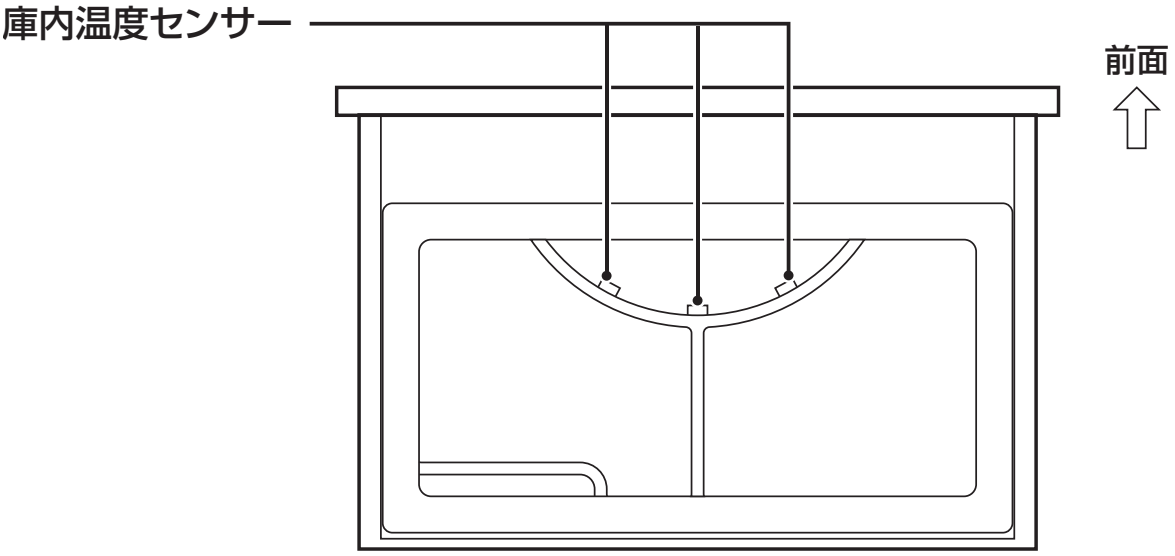
※下図は一据付例です。収納庫・コンセントは実際にお使いの物と形状・位置が異なる場合があります。



⚠注意

施工環境によって異なります。
表示の容量を守ってご使用ください。

各々1480Wまで　または　2口合計1480Wまで



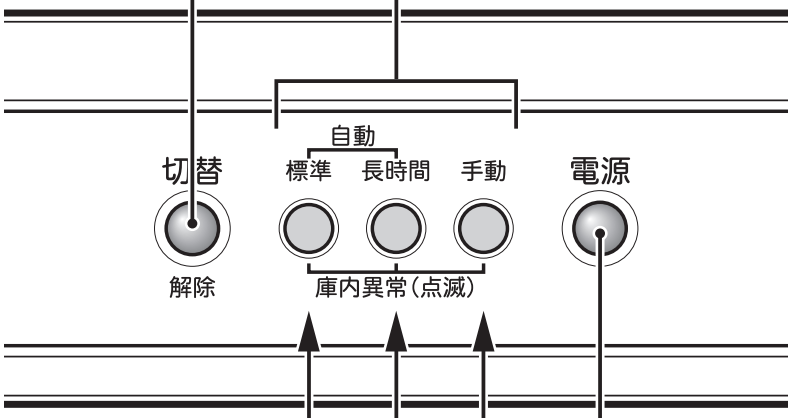
※製品を下から見た図

■操作パネル部

「切替」
運転モードの選択のときに使います。

「解除」
安全機能が働いたときの解除に使います。(P.8参照)

運転モード表示ランプ



「自動　標準」
標準的な炊飯器や電気ポットなどを使用するときに使います。(P.9参照)

「電源」
蒸気排出ユニットの電源の入／切のときに使います。
※「自動運転」付き (P.9参照)

「自動　長時間」
「自動標準」で対応できない炊飯モードや、炊き上がり後の保温状態でも蒸気を出し続ける炊飯器を使用するときに使います。(玄米炊飯など) (P.10参照)

「手動」
蒸気排出ファンの運転を任意に行うときに使います。「自動モード」で対応できない炊飯モードをご使用になる場合に使います。(P.11参照)

●蒸気排出ファンの動作時間

「自動　標準」…… 炊飯や湯沸かしが終わったのち、(電力が約250W以下に落ちたとき) 約20分間ファンが動作します。

「自動　長時間」…… 炊飯や湯沸かしが終わったのち、(電力が約250W以下に落ちたとき) 約2時間ファンが動作します。

「手動」…… 本モード選択後から約3時間ファンが動作します。

ご使用方法について

■自動運転について

●安全のため、庫内で電気器具を使用すると、電源の「入」「切」に関係なく自動的にファンが動作することがあります。

	電源が「入」のとき	電源が「切」のとき
自動運転時の「運転モード」	選択されている「運転モード」にてファンが動作します。	「自動標準」モードにてファンが動作します。

※動作については P.9 ～の「正しい使いかた」の各運転モードを参照してください。

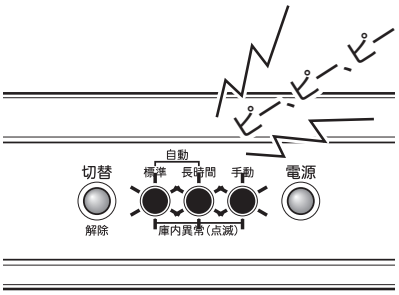
	使用電力
自動運転が開始される条件	約250W以上が約30秒以上続いたとき

●上記「自動運転が開始される条件」以上であるときは、安全のため電源の「切」操作を受け付けません。使用中の電気器具の電源を「OFF」にし、しばらくたってから「切」操作を行ってください。

●上記「自動運転が開始される条件」以下になると、ファンは自動的に停止します。（「自動標準」のときは約 20 分後、「自動長時間」のときは約 2 時間後）

■安全機能について（通電停止（遮断）機能）

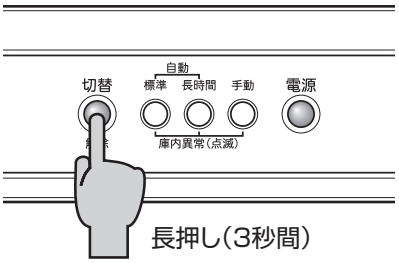
●安全のため、収納庫内の温度が高温になると、収納庫コンセントへの通電を停止（遮断）します。
●通電停止（遮断）の条件
①収納庫内の温度が、約 60℃以上で約 1 分半続いたとき。（このときファンが動作します）
②収納庫内の温度が、約 70℃以上のとき。（このときファンが動作します）
●通電停止（遮断）機能が働くと、全表示ランプの同時点滅及び警告ブザーにてお知らせします。
●電気器具の蒸気穴が温度センサーの真下にあると、蒸気が直接当たり安全機能が働きやすくなります。電気器具の設置位置を調節してください。
●電気器具の運転モードで通常の「炊飯」「湯沸かし」以外の「お手入れ」などの運転モードでは、通常より多量の蒸気が発生し、安全機能が働きやすくなります。収納庫の扉を開け、スライドカウンターを引き出してお使いください。



■安全機能の解除のしかた

1 警告ブザーの解除

①収納庫内の安全を確認してください。
②「解除」キーを約 3 秒押してください。
警告ブザーが止まります。



2 通電停止（遮断）の解除

①収納庫内の安全を確認してください。
②使用できない電気器具をご使用の場合、庫内から取り出してください。（P.4 参照）
③収納庫の扉を開け、庫内の温度を下げてください。
④収納庫内の温度が約 45℃以下になると、「解除」キーを約 3 秒押すことで通電停止（遮断）が解除されます。

正しい使いかた

⚠注意

コードは長く引き出さない

レールやスライド台にはさみ込み、コードをきずつけ、火災の原因になります。

長い間使用しないときは、万一の通電による事故を防ぐために、炊飯器・電気ポットなどの電源プラグを抜く

自動標準モード

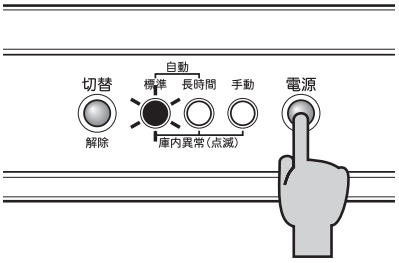
●通常は、「自動 標準」モードで運転するよう設定されています。

1 電源キーを押します。

●「自動 標準」のランプが点灯します。

●P.10の 自動長時間モード に記されたような炊飯器を使用する場合以外は、このモードを使います。

●炊飯や湯沸しが始ると、自動的に排気口から蒸気を排出します。



2 炊飯や湯沸しが終わったのち（電力が約250W以下に落ちたときから）、約20分で蒸気排出ユニットの運転が自動的に止まります。

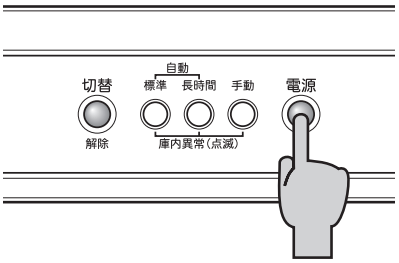
（ご使用になる炊飯器によっては、20分より短くなる場合があります。）

3 再沸騰が行われたときは、蒸気排出ユニットの運転が再開します。

●自動的に排気口からの蒸気の排出を再開します。再沸騰が終わり、約20分で自動的に止まります。

4 炊飯器・電気ポットなどを使わないときは、電源キーを押してください。

●ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れます。

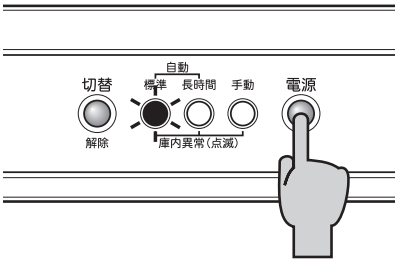


自動長時間モード

●炊飯の種類によって「自動標準」で対応できないときや、炊きあがり後の保温状態でも、蒸気を出し続ける炊飯器を使用する場合には、「自動 長時間モード」を選択してください。

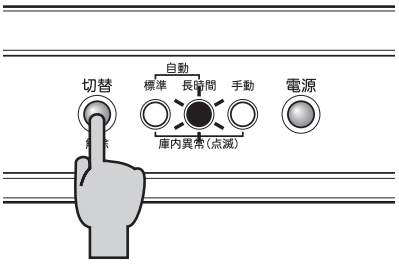
1 電源キーを押します。

●「自動 標準」のランプが点灯します。



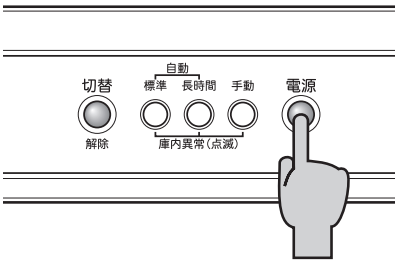
2 切替キーを1回押します。

●「自動 長時間」のランプに切り替わります。
炊飯や湯沸しが始ると、自動的に排気口から蒸気を排出します。



3 炊飯や湯沸しが終わったのち（電力が約250W以下に落ちたときから）、約2時間で蒸気排出ユニットの運転が自動的に止まります。

4 炊飯器・電気ポットなどを使わないときは、電源キーを押してください。ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れます。



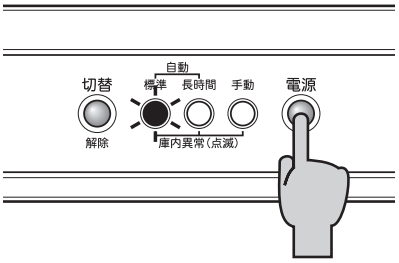
正しい使いかた（つづき）

手動モード

●電気ポットの再沸とう時など、通電後すぐに蒸気が出始める場合にお使いください。
●排気ファンの運転を任意に行うことができます。

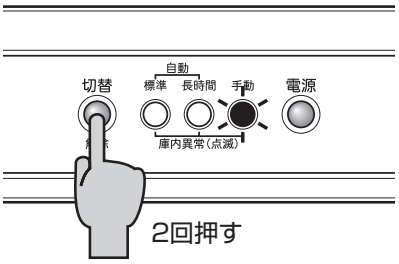
1 電源キーを押します。

●「自動 標準」のランプが点灯します。



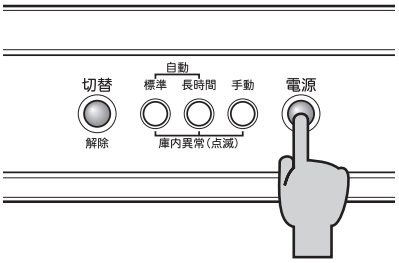
2 切替キーを 2 回押します。

●「手動」のランプに切り替わり、蒸気排出ユニットの運転を開始します。



3 運転を止めるときは、電源キーを押します。

●ランプが消灯し、蒸気排出ユニットの電源が切れ、運転が止まります。
また、切り操作をしない場合でも、安全のため約3時間で運転が止まります。



⚠注意

炊飯や湯沸し中は、必ず排気ファンの運転を行う

蒸気がこもり、収納庫をいためる原因になります。
蒸気排出ユニットの故障の原因にもなります。
また、蒸気があふれて、収納されている電気器具などの故障の原因になります。

お手入れのしかた

⚠注意

ステンレスは、汚れが長時間付着した状態で放置しない

さび発生の原因になります。

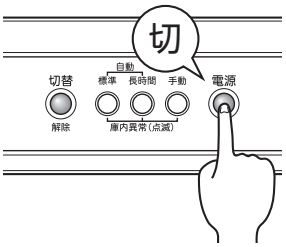
ステンレスは、スチールたわし等でこすらない

もらいさびの原因になります。

お手入れの前に必ず本体を停止状態にしてから行う

運転中の場合は一度入／切キーを押して本体を停止状態にしてください。
けがの恐れがあります。

入 / 切キーを押す



お願い

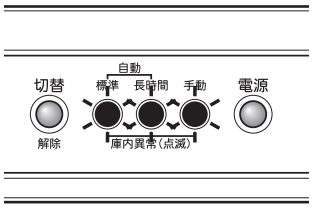
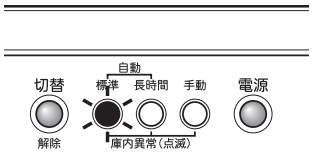
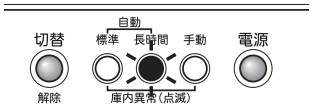
汚れは家庭用台所中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとり、次に乾いたやわらかい布で洗剤がのこらないようにふきとる
住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などは使用しない

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などを使用するとプラスチック部に変形、割れ、ヒビ等が生じて事故の発生する危険性がありますので使用しないでください。
クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、化学ぞうきんなどでふいたり、たわしを使用しないでください。

禁止

■操作パネルや前面パネルの汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
■蒸気回収口や排気口は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
■ステンレス部分（蒸気排出ユニット底板）は、よく絞った柔らかい布で水ぶきしてください。
●洗剤を使う場合は、薄めた中性洗剤に浸し、よく絞った布でふいた後、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に、乾いた布でからぶきしてください。
■ご使用後、蒸気回収口およびその周囲のぬれが多く、気になるときは、柔らかい布でふき取ってください。

このようなときには

操作パネルの表示ランプ			原　因	処　置
ランプの点灯箇所	ランプの点灯パターン	警告ブザー音		
	全ランプ同時点滅 （0.2 秒間隔）	ピー、ピー、ピー （1 秒間隔）	庫内異常	P.8 参照
	点滅 （0.5 秒間隔）	なし	温度センサー異常 （オープン）	お使いになるのをやめ、裏表紙に記載の「お客様ご相談センター」へご連絡ください。
 	点滅 （1 秒間隔）	なし	温度センサー異常 （ショート）	

※温度センサー異常時は、安全のため収納庫コンセントへの通電を停止（遮断）します。

故障？

●修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

症　状	点検するところ
電源が入らない	●炊飯器・電気ポットなどの電源プラグをコンセントに差込みましたか。 ●屋内配電ブレーカが「入」になっていますか。
収納庫内に蒸気がこもる	●炊飯器・電気ポットなどは、正しい位置に配置されていますか。（→P.4参照） ●排気口をふさいでいませんか。 ●使用時の環境条件や電気器具の機種、その運転モードによっては、一時的に蒸気漏れが生じることがありますが、異常ではありません。 ●ファンが停止後に収納庫内に結露が見られるときは、「手動モード」にてファンを動作させてください。
蒸気の発生からファンの動作が遅れる	●およそ60秒以内の遅れは、異常ではありません。 ●自動モードでは、家電収納内機器の動作電流を検知してファンが作動します。蒸気検知ではありません。
炊飯器･電気ポットの保温中にファンが動作する	●炊飯器・電気ポットの機種によっては、保温中に大きな動作電流が発生し、その電流を検知してファンが動作することがありますが、異常ではありません。 ●その際は、保温中であっても蒸気の発生が考えられるため、ファンが動作します。 ●ファン動作が不要な場合は、電源を切ってください。
排気口からの風でガスコンロの炎が立ち消えしたり、ゆらいだりする	●排気口のルーバーが適正な角度になっていますか。（→P.3参照）
屋内分電盤のブレーカーが働く	●収納庫内コンセントにたこ足配線をしていませんか。 ●収納庫コンセント定格ラベルの表示容量以上の電力を使用していませんか。

仕様

形　　名			BRC-X601W-JG	BRC-X751G-JG BRC-X751W-JG	BRC-X901W-JG
外形寸法	幅　(mm)		596	746	896
	奥　行　(mm)		383		
	高　さ　(mm)		68		
定格	電　源　(V)		100(50／60Hz共用)		
	消費電力　(W)		15／14		
機能	運転モード		・自動／標準モード　(遅延タイマー　20分) ・自動／長時間モード(遅延タイマー　2時間) ・手動(最大　3時間)		
	自動運転検知方式		電流検知式(検知電流 約2.5A)		
	安全機能 (通電停止(遮断)機能)		温度検知式　・検知温度　約60℃以上で約1分半 ・検知温度　約70℃以上 (※ファンが動作します)		
	安全装置		制御基盤:電流ヒューズ(3A)／電源回路:温度ヒューズ(94℃)		
	モーター		くまとり式		
電源接続方式			端子台直結式(アース端子付き)		
製品質量　(kg)			4.5	5.5	6.5
付　属　品			取扱説明書、取付説明書、保証書、 収納庫コンセント定格ラベル、中心位置ラベル、 蒸気排出ユニット取付ネジ(4本)		
包装	個装箱寸法	幅 (mm)	636	786	936
		奥行 (mm)	476		
		高さ (mm)	165		
	梱包質量[約](kg)		5.5	7.0	8.5
	積段数　(段)		10		

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間は5年となっております。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

廃棄処分について

●この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

MEMO

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

●この蒸気排出ユニットには「保証書」がついています。
●保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間…お買いあげの日から1年間
●保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の最低保有期間

●蒸気排出ユニットの補修用性能部品を、製造打切り後5年間保有しています。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買いあげの販売店または、「お客様ご相談センター」にご相談ください。
●ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、「お客様ご相談センター」にご相談ください。
●一般家庭用以外（たとえば業務用など）にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

修理を依頼されるときは　出張修理

14ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず電源入・切スイッチを「切」にしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	蒸気排出ユニット
形　　名	BRC-X601W-JG/X751W-JG BRC-X751G-JG/X901W-JG
お買あげ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買いあげ店名 ☎（　　）　　—

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理についてはお買いあげの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

●長年ご使用の蒸気排出ユニットの点検をぜひ！

愛情点検

このような
症状は
ありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- 使用中に異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中　止

故障や事故防止のため、分電盤のブレーカーを「切」にして、必ずお買いあげの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

修理･お取り扱い･お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合 は、下記の窓口へ

お客様ご相談センター

フリーダイヤル **0120-610-087**

受付時間：365日24時間対応

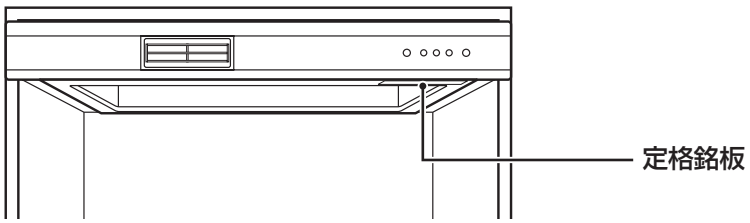
ご依頼の際は以下の内容をお知らせください。

●製品の商品名および形名、製造番号、

●症状 ●ご購入年月日 ●お名前、ご住所、お電話番号

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する企業や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。
- お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録、録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

製品形名の記載位置



金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼 1663 番地

ご購入（据付）年月日	年　　月　　日
ご購入店名	
	TEL.

お客様へ…おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。

2015. 12 ①P